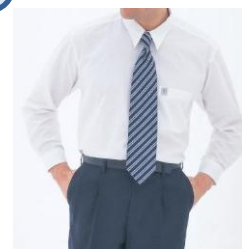




クリーニング豆知識・ワイシャツ編



●縮むYシャツの秘密

- 1) 縮む部分・・・「襟」「カフス」「前立て」の「芯地」がある部分だけです。
- 2) 縮む原因・・・「トップヒューズ芯」を使用することで「縮む」という現象が起こります。



ワイシャツの芯地には、「フラシ芯」と「トップヒューズ芯」があります。数年前から普及している「形状記憶ワイシャツ」に多く採用されているのが「トップヒューズ芯」です。

- 3) トップヒューズ芯の特徴・・・熱に弱い

形状記憶ワイシャツの様な、ノンアイロン化の為に工夫されたものです。商業洗濯の、温水洗浄→ 高温プレスには弱いようです。



●襟の「剣先」や「襟山」に出てくる黒ずみ

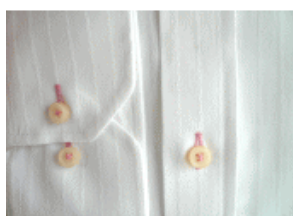
- 1) 原因・・・製造の過程において使用された**仮接着剤**が原因です。

1回目の洗濯（クリーニング）で完全に溶けだすように作られていますが、接着剤の種類によっては**溶け方が不十分**で襟の剣先に溜まって黒くなる場合があります。また、その**接着剤が汚れ（皮脂・整髪料等）を吸着**して洗っても除去できず蓄積し**黒ずみや硬化**が起こります。

●ボタンの「欠け」・「割れ」



- 1) 原因・・・ボタンも自然劣化します。その為に時間の経過とともに起こりやすくなります。



またワイシャツは高温プレス機を使用して仕上げるので、欠け・割れの症状が起ってしまう場合もあります。

※当店ではクリーニング中に「欠け・割れ」が起こった場合、「無料」でお取替えを致しますが、全く同じボタンではありませんのでご了承下さい。

●Yシャツではない!・・・?ニットシャツ

- 1) 特徴・・・最近のクールビズアイテムとして人気の高い「**ニットシャツ**」。夏の定番「**ポロシャツ**」と同じ**鹿の子編み**で、独特の凹凸構造で優れた通気性や清涼感・伸縮性等、特徴も機能も似ていて、ポロシャツを前開きしたものが「**ニットシャツ**」と言えます。
ニットシャツ=生地が編み物構造・ワイシャツ=生地が織物構造になっている物と理解すると「**鹿の子編み**」がニットに含まれ、Yシャツとニットシャツはカテゴリーが違うことが分かります。



鹿の子

- 2) お手入れ方法・・・Yシャツと同じように扱えません。

ケアラベルには、「**ネットを使用してください**」「**大きく伸縮する場合があります**」等Yシャツにはない注意事項が書かれています。

Yシャツと同様に洗濯やクリーニングを行うと伸びたり大きく変化する場合がありますので、受付にて「**ニットシャツ**」とお伝え下さい。